

病気のときでも

学ぶことはできます

病気のときだからこそ

行すべき教育があります

病気の子どもや入院している子どもの気持ちは、年齢や病状、性格、環境等により様々です。ただ多くの子どもに共通することは、学校や友だちから一人だけ離れて入院していることで、取り残される焦りや孤独感があることです。

こうした子どもへの支援や配慮では、一人一人の病状について正しく理解するとともに、本人の気持ちに寄り添うことが大切です。また、入院期間中の教育を保障することも大切なことです。病状等により学習できる状況が異なることはありますが、入院中の教育は治療にも良い影響を与えるとされています。病気でも、入院中でも、治療中でも、「学びたい」と願う子どもの思いに寄り添っていきたいと思います。

(「病気の子どもや入院している子どものための
ハンドブック」より一部抜粋)

いろいろな先生とおしゃべりしたり、勉強したりして楽しかったです。(小6)

また、勉強したいです。(小3)

とても楽しくて、色々な話ができてよかったです。(中1)



(ベッドサイド学習終了時のアンケートより)

地域支援センター あいづっこ

会津若松市の竹田総合病院の中に、会津地区唯一の病弱・身体虚弱教育の特別支援学校として会津支援学校竹田校があります。竹田校内にある「地域支援センター あいづっこ」はその特色を活かし、地域への支援と貢献に努めています。



〒965-0876

会津若松市山鹿町 3-27 竹田総合病院内

TEL 0242-28-0640

<ホームページ>

<https://aizu-sh-takeda.fcs.ed.jp>

<電子メール>

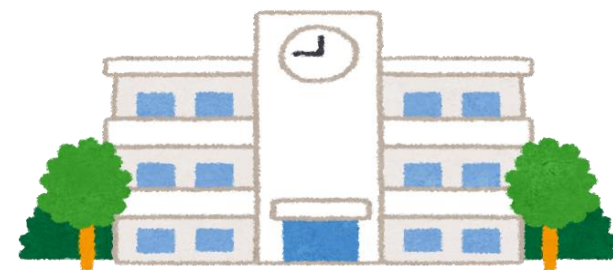
aizu-sh-takeda@fcs.ed.jp



子どもたちが

笑顔で生活できるように

お手伝いします!



地域支援センター

あいづっこ

【 会津支援学校竹田校内 】

お子さんへ

入院すると勉強遅れちゃうな…

学校に行きたくないな…

計算はできるけど、図形はちょっと苦手…

友だちと一緒に遊べない…

うまく話せないんだよ…



自分の気持ちなど、何でもお話ししましょう。どうすればいいのか、解決方法を一緒に考えていきましょう。

教育相談

お子さんの困り感について、一緒に考えます

学習支援

竹田総合病院に入院中のお子さんの学習をお手伝いします



先生方へ

入院中の子どもに何かできないかな…

個別の配慮はどうすればいいの…

個別の教育支援計画、合理的配慮って？

どの子どもも学びやすいようにしたいなあ…



相談支援・研修支援

先生方の悩みの解決に向けて一緒に考えたり、特別支援教育についての校内研修をお手伝いしたりします

- 個別の教育支援計画・指導計画の策定
- 合理的配慮 ○ケース会議
- 特別支援教育の視点を活かした授業づくり

◎竹田総合病院に入院中のお子さんには、学校から出された課題をもとに学習支援をしています。また、入院中の高校生が、Web会議システムを活用して授業を受ける際の立合いをすることが可能です。



保護者の方へ

また入院…勉強が遅れてしまうかな…

発達障がいって何…

学校でみんなと一緒にやっていけるのかなあ

高校生は単位が心配よね…



教育相談

入院時の様々な悩みや、お子さんの発達や学びについて一緒に考えましょう

就学相談

特別支援教育の情報を提供し、お子さんに合った学びの場について一緒に考えます

【問い合わせ】 月～金曜日 9:00～16:00

「あいづっこ担当者」
あてにお電話ください。
相談内容や希望日時等を伺います。

電話番号は裏面をご覧ください。お気軽にお電話ください。

